

06. 空冷クーラーの取り付け

使用したパーツ

FROZN A620 PRO SE

■ID-COOLING

➡デュアルヒートシンクと2基の120mmファンで構成されたサイドフロー型CPUクーラー。全高は、157mmで多くのPCケースに対応する。



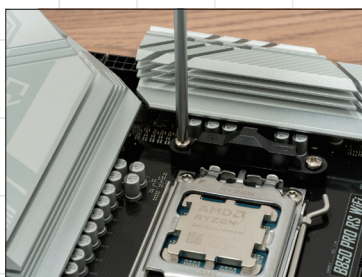
06-1▶

必要なパーツを用意する

➡付属しているマニュアルで確認して、Socket AM5で使用するスタンドオフや、ブラケットなどを用意しよう。

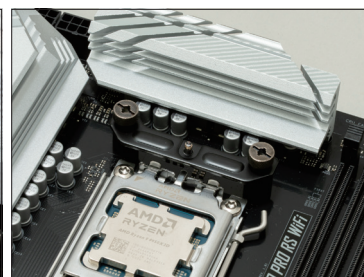


06-2▶標準ブラケットを取り外す



◀標準装備のCPUクーラー取り付けブラケットを取り外す。4箇所のネジを外して、樹脂製ブラケットを取り外そう。外したブラケットは、保存しておこう。

06-3▶スタンドオフなどを取り付け



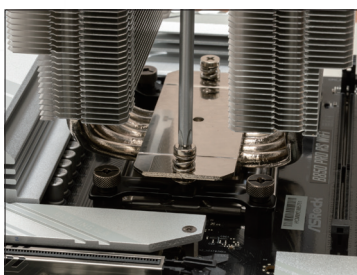
◀スタンドオフを手回して取り付け。その上にブラケットを置き、付属のナットで固定する。

06-4▶熱伝導グリスを塗布する

➡ブラケットなどに、グリスが塗布されていないか確認。問題なければ、CPUに熱伝導グリスを塗布する。米粒の1/3程度を、X字状に5点出す感じだ。



06-5▶ヒートシンクを取り付け



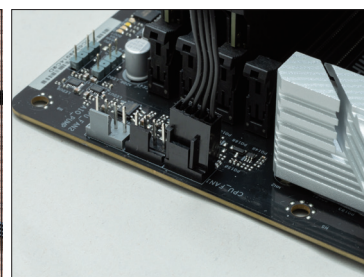
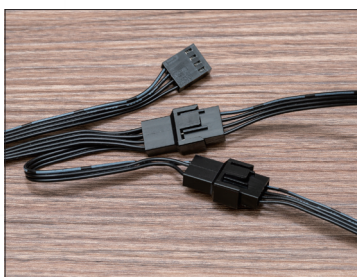
◀ヒートシンクとブラケットのネジ位置を合わせ、均等に圧がかかるよう、交互に締め込む。

06-6▶2基のファンを取り付け



◀ファンクリップを使って、ヒートシンクに固定する。片方のクリップをはめたあとに、もう片方を引っ張って固定する。1基は、メモリ固定後に作業する。

06-7▶ファンの電源を接続する



◀ファンのPWMコネクタを分岐ケーブルに接続し、CPU FAN1コネクタに挿し込む。

COLUMN

標準ブラケットを使用するクーラーもある

AMD Wraithシリーズなど、一部の水冷、空冷CPUクーラーは標準ブラケットを使用したフック固定を採用している。スタンドオフなどは使用しないので、工程数は少なくなる。



⬆固定金具をブラケットのフックに、はめ込みレバーを倒すだけで。

フック固定は2工程で完了

